

サンホセ日本人学校近況・友の会だより

2015年6月～7月

1 校内体カテスト

□6月22日(月)

全校体カテストを実施しました。校内新記録賞がでるなど、みんな全力で頑張りました。測定後は、日本の子どもたちの平均値と比べるなど、自分の体力の状況を把握しました。個人差はありますが、全体的に見ると日本の子どもたちに比べ、やや劣ることが分かり、今後の課題が明確になりました。



2 本山教諭の「美術」研究授業

□6月24日(水)

本山教諭が中学部「美術」で研究授業を行いました。浜田知明の作品「ボタンB」を鑑賞して、作者の表現意図を読み取る学習です。全教員で指導案を検討し、授業後は、達成状況と今後の課題を検討し合います。全員でどうすれば良い授業となるかを考え、学び、授業の腕をあげていきます。今後も、授業力向上は学校の使命だと考え、資質の向上に努めて参ります。



3 児童生徒会の廃品回収

□6月25日(木)

保護者や大使館などから新聞紙や空き瓶を寄付していただき、廃品回収をしています。児生会が物品を分別・保管し、業者に買い取ってもらいます。今回は¥7500(約1500円)の収益があり、今後の児生会の活動に使われます。学校では、環境教育にも役立つ取組みとして大切にしています。



4 学校フリーマーケット

□6月28日(日)

本校の体育館で、日本語教師会主催の南中ソーラン練習会を開催しました。それに合わせて、日本人会の方々がフリーマーケットを企画してくださいと多くの方々に足を運んでいただきました。当日は、皆さんが笑顔で会話されている様子が随所で見られ、楽しく触れ合う場となりました。今後も、学校が教育の場としてだけでなく、幅広く日本人会や日本文化に関心のあるコスタリカの人々にもお役に立てる場となるよう活用を図って参ります。



5 七夕集会

□7月7日(火)

児童生徒会が「七夕集会」を企画しました。先生から織り姫星、彦星の物語を聞き、自分の夢をかなえるために「願い事」を発表し合いました。みんな素敵な願い事ばかりでした。その後、ゲームをして、七夕の歌を合唱し、楽しく会が進行されました。日本の文化に触れる良い機会となりました。



6 山田教諭の全校「道徳」授業

□7月14日(火)

山田教諭が「ふわふわことば」と「ちくちくことば」を題材に全校道徳の授業を実施しました。言葉は人との連絡や情報を交換するだけでなく、相手の心情を汲み取り、思いやりの心を育む大切なツールでもあります。この授業を機会に「ふわふわことば」があふれるような学校づくりを目指して参ります。



7 お誕生会

□7月21日(火)

4月から7月までに誕生した子どもたちや先生をお祝いする会を開きました。全員が一人一人にメッセージを書き、色紙にしてプレゼントしました。子どもたちは色紙の言葉に見入っていました。その後、みんなでゲームをして、アイスを食べて楽しく過ごします。日本の学校では、考えられないのですが…



8 大使館公邸料理人・谷洋先生の調理実習・進路学習会

□7月22日(水)

日本大使館の公邸料理人をされている谷先生に、小学5年生～中学3年生までを対象に調理実習をしていただきました。実習後は、先生のこれまでの経験や職業の中から学んだことなどを話していただき、よい進路学習の機会となりました。子どもたちが作ったカレーとサラダは、低中学年の児童や先生方にも振舞われ、大変おいしく食べさせてもらいました。また、大使館から谷先生が作ったデザートの違い入れもあり、みんな大喜びでした。篠原大使様の温かいご配慮とご支援に心から感謝申し上げます。



9 1学期終業式と「友の会」お礼

□7月24日(金) おかげさまで無事に1学期が終わりました。子どもたちがこの夏休みに大きく成長し、始業式に元気で、笑顔を見せて登校してくれることを願っています。友の会の皆様には日頃のご支援、誠にありがとうございます。6月には、子どもたちから「お礼のハガキ」を郵送させていただきました。